地域 千葉県船橋市 認定日 平成19年6月22日 3 - 19 - 077

事業分類 製造(一般機械) テーマ分類

基盤技術

事業名:プレス機械を有効活用して行うマルチアクションダイによる複合プレス加工法の開発・ 販売

事業概要(新規性、市場性等)

- ・汎用性の高いプレス機械を、ローコストで最新鋭の電動式サーボプレス機械に改造するシステムを 開発。現有設備の有効利用により、設備投資額の抑制・加工技術の付加価値増大を図る。
- ・同システムを導入することで、プレスストローク中のスライドモーションを自由にプログラミングできる ようになるほか、油圧プレスで実用化されているマルチアクションダイを機械式プレス用に開発する ことで、プレス加工工程の短縮化が図れる。
- ・海外有力メーカーとの競争激化、製品サイクルの短縮化等により、プレス部品メーカーにはさらなる コスト削減や高付加価値化が求められており、同システム導入による設備投資額の抑制、加工技 術の高度化、省エネ化等が期待でき市場性はかなり高い。

事業推進体制

技術提携

カスタムメイドの モー ターメーカー

技術提携

高度職業能力開発 促進センター 成形解析グループ

金融支援

中小公庫

連携体の構成

プレス改造・販売

コア企業:しのはらプレスサービス株) (千葉県船橋市)

- ・プレス機械サーボ化改造設計・製造
- ・アフターサービス
- ·販売

金型製造

(株)黒沢金型 (東京都足立区)

·高精度精密金型設計·製造

モーションコントロール

(株)ピーマック・ジャパン (東京都中央区)

- ・モーションコントローラ設計・製造
- ・位置決め制御技術
- ·CNCソフト開発

プレス加工法

(有)ネットシェイプ (愛知県名古屋市)

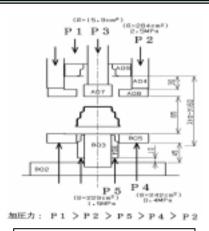
- ・多重シリンダ関連の特許
- ・複合加工ダイセットの設計・技術指導

支援予定メニュー

補助金 特許料減免 低利融資(中小公庫)



複合プレス加工実例



1ストローク3段絞り加工



複合プレス加工機

連携のきっかけ、特徴

- ・プレス機のメンテナンスを通して、プレス加工の高付加価値化を進めているコア企業が、使用中のプレスを有効活用して、加工上の優位性を発揮させる為のサーボプレス化改造工事を開発していた。 一方、油圧機専用マルチアクションダイで工程短縮の実績を持つ(有)ネットシェイプが、その技術を汎用プレス用に応用しようとする意向を知り、両者で連携すれば、従来工法の発想と異なる「複合プレス加工法」が開発できるとして取組を開始した。製品化には、CNC制御と金型製造技術が必要不可欠であり、特異の技術と実績を持つ2社を加えて事業を進めている。
- ・連携企業は、これまでの実績と従来技術の応用により製品開発が可能であり、併せて、製造から販売・アフターサービスまでを一環して行えるので、比較的小さいリスクで事業化を図れる。

コア企業の会社概要

企業名·代表者	しのはらプレスサービス株式会社 代表取締役 篠原 敬治	
所 在 地	千葉県船橋市潮見町34-2	
創 業	昭和48年6月	
資本金·従業員数	9,000万円	135名
業種	各種機械·同部分品製造修理業(注文製造·修理)(2699)	
T E L	047-433-7761(代)	
F A X	0 4 7 - 4 3 3 - 9 6 3 1	
ホームページ	http://www.shinohara-press.co.jp	
e - m a i l	info@shinohara-press.co.jp	

PR等その他の情報

- ・マルチアクションダイとプレス機械の最適加圧動作の効果により、1ストロークで2工程 (又は3工程)の複合プレス加工を実現させ、大幅な加工コスト削減と省エネを図る。
- ・従来は、複数の金型を横方向に並べて、各工程を水平展開して加工していたが、新工法は、垂直展開することで、工程を短縮することが可能な加工ソリューションを提供する。